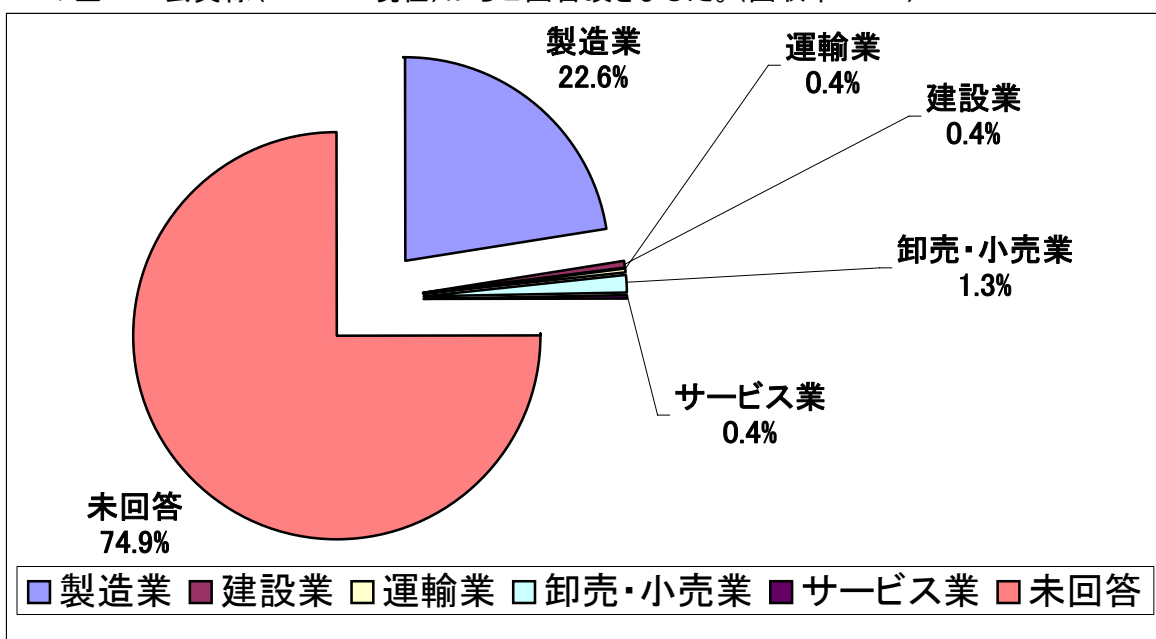


自動車関連産業に関わる売上高についてのアンケート 調査結果概要

○ 回答数

60/全239会員様(H20.9.17現在)からご回答頂きました。(回収率27%)



2 展示会, あっせん等協議会及び県事業による自動車関連増加売上(金額 単位:万円)

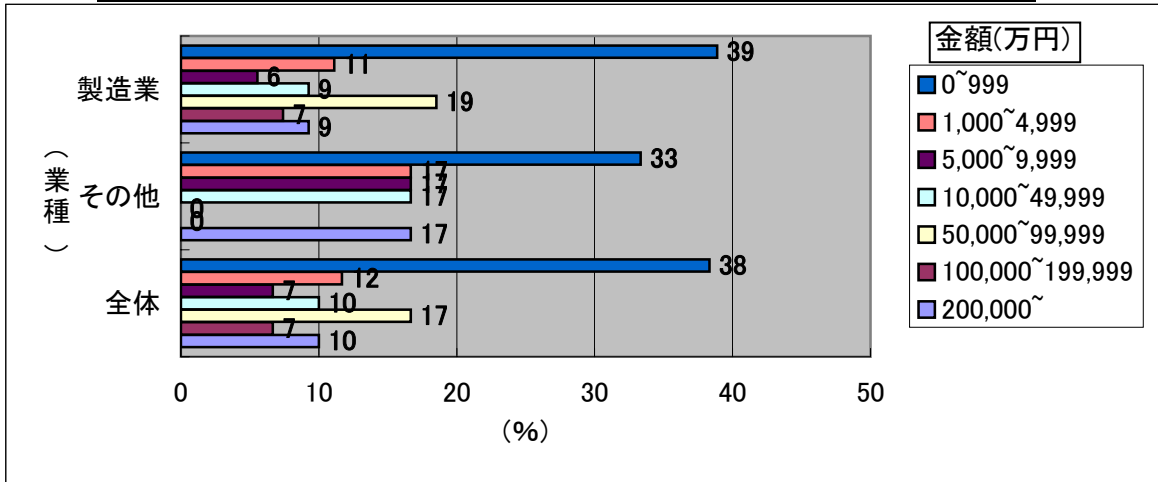
※ 灰色塗潰し部は, 0回答又は県事業によらないもののため集計に含まない。

トヨタ本社	0	独自販路で拡販活動中	計 1,960
	0	独自拡販は別途実施中	
	20	液晶モジュール試作(デンソー様)	
	40		
	50	プレス金型製作	
	350	治工具, 研究用基板	
	500	ショックアブソーバー部品への硬質クロム	
	1,000	アイシン東北向けピン	
本田技研	9,000	県事業によらない従来売上	計 35,530 +2,900/月
	0	独自販路で拡販活動中	
	0	独自拡販は別途実施中	
	30	研究用基板	
	500	金属へのPVDコーティング	
	15,000	県事業によらない従来売上	
	35,000	ブレーキ, 気化器部品	
2,900/月	革巻き(~H21.11)		
関自工	0	直取なし	計 3,250
	50	金属へのPVDコーティング	
	3,200	内外装	
その他	0	日産	計 17,026 +単発
	75	コネクタ一半田付け	
	75	日産(ボルト加工用刃物)	
	106	防音材(シンサレート)抜型	
	400	金属へのPVDコーティング	
	600	ゴム	
	770		
	15,000	ステアリングシリンダー等	
	単発	一部試作加工	

1-1 最近期 自動車関連売上高(金額 単位:万円)

(万円)	全60社	製造業のみ54社
計	16,936,963	14,969,608
平均	282,316	277,252

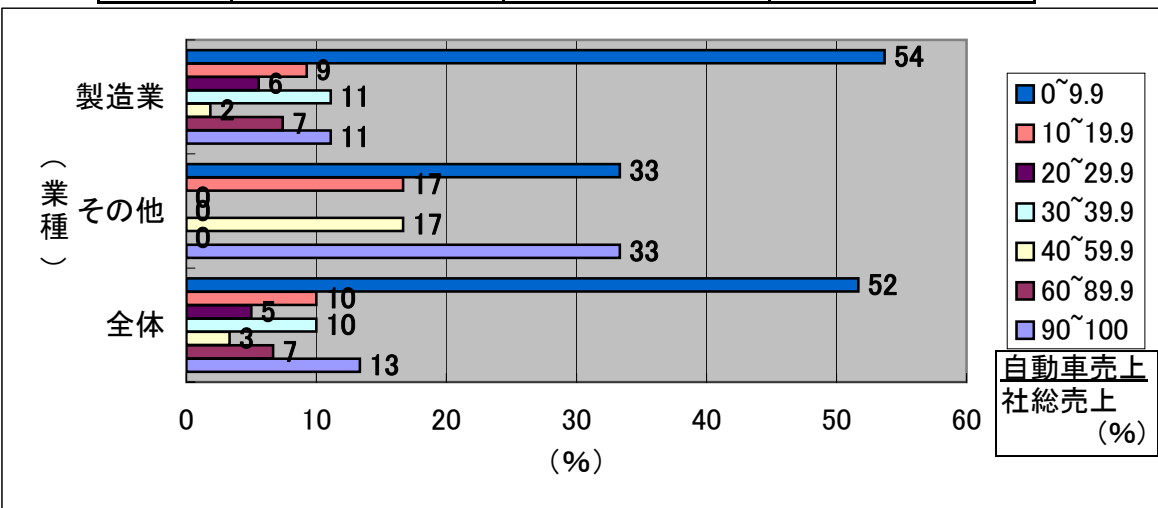
	最多回答	次点	最少回答
製造業	1千万円未満	5億以上10億円未満	5千万以上1億円未満
その他	1千万円未満	1千万以上5億円未満 20億円以上	5億以上20億円未満
全体	1千万円未満	5億以上10億円未満	5千万以上1億円未満 10億以上20億円未満



1-2 最近期 社総売上高に対する自動車関連売上高の比率(単位:%)

社総売上高 計(万円)	54,636,588	
自動車関連の比率(%)	全60社	製造業のみ54社
	31.0	27.4

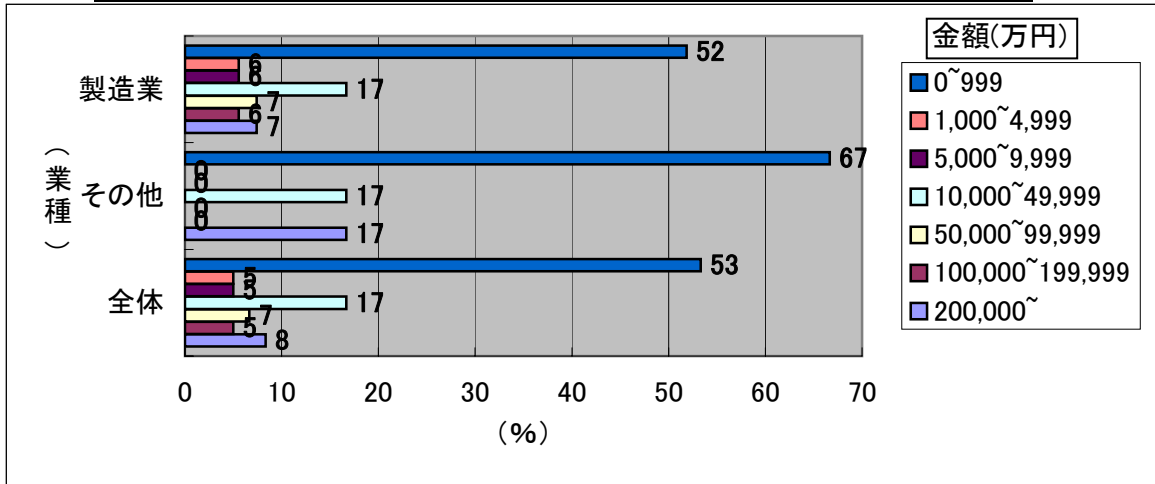
	最多回答	次点	最少回答
製造業	0以上10%未満	30以上40%未満 90%以上	40以上60%未満
その他	0以上10%未満 90%以上	10以上20%未満 40以上60%未満	20以上40%未満 60以上90%未満
全体	0以上10%未満	90%以上	40以上60%未満



3-1 平成16(2004)年度 自動車関連売上高(金額 単位:万円)

(万円)	全60社	製造業のみ54社
計	12,080,559	10,070,059
平均	201,343	186,483

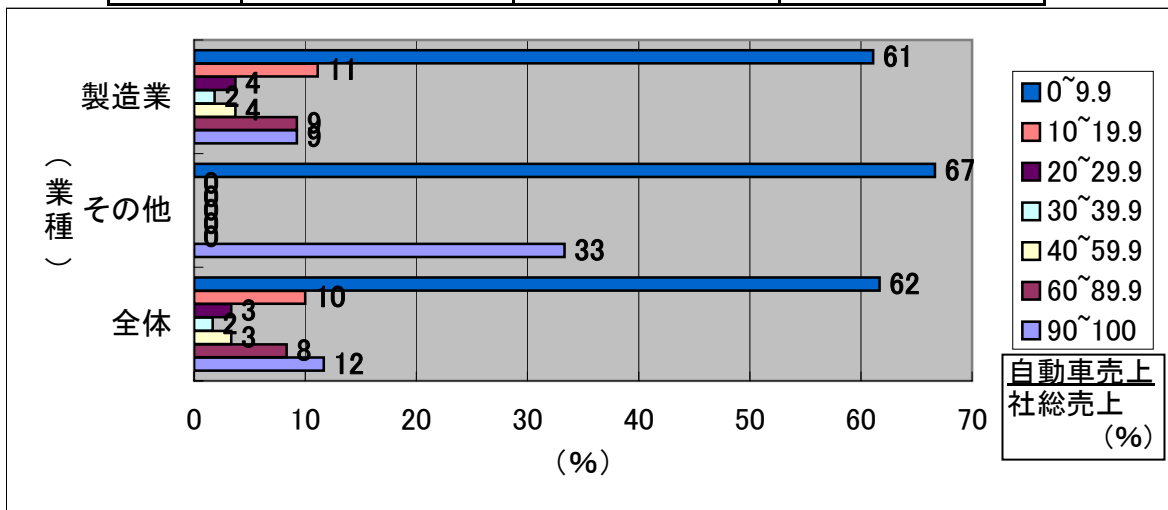
	最多回答	次点	最少回答
製造業	1千万円未満	1億以上5億円未満	1千万以上1億円未満 10億以上20億円未満
その他	1千万円未満	1億以上5億円未満 20億円以上	1千万以上1億円未満 5億以上20億円未満
全体	1千万円未満	1億以上5億円未満	1千万以上1億円未満 10億以上20億円未満



3-2 平成16(2004)年度 社総売上高に対する自動車関連売上高の比率(単位:%)

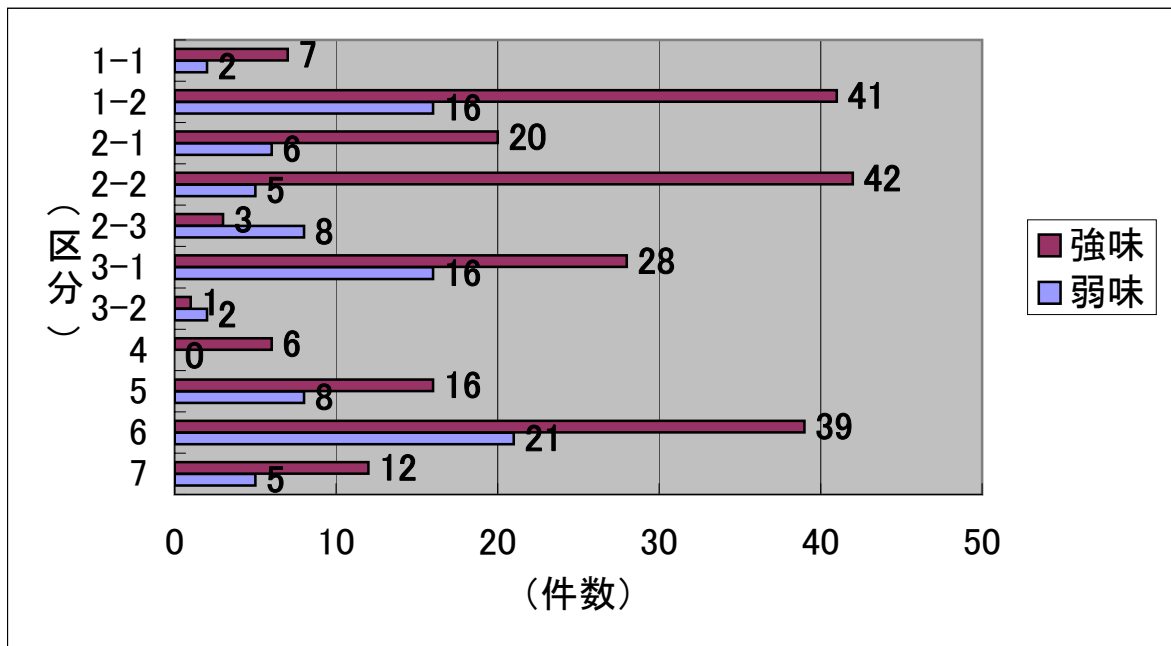
社総売上高 計(万円)	49,376,945	
自動車関連の比率(%)	全60社	製造業のみ54社
	24.5	20.4

	最多回答	次点	最少回答
製造業	0以上10%未満	10以上20%未満	30以上40%未満
その他	0以上10%未満	90%以上	10以上90%未満
全体	0以上10%未満	90%以上	30以上40%未満



4 強味・弱味

強味89件 ・ 弱味215件 計304件ご回答いただきました。



区分凡例:

(区分ごと回答件数 ↓)

		強味	弱味
1-1	新技術・工法開発, 共同研究	7	2
1-2	既存技術・工法の利用・改良	41	16
2-1	要求品質への対応 (ISO認証等)	20	6
2-2	品質管理 (一貫生産等体制) ・ 生産管理 (不良率低減等)	42	5
2-3	人材育成・確保	3	8
3-1	コスト競争力	28	16
3-2	人件費, 材料費等削減	1	2
4	納期 (製造期間短縮等)	6	0
5	顧客対応・グループカ	16	8
6	設備	39	21
7	取引実績	12	5

5 自動車産業参入・取引拡大のために望む県支援策

進出企業等紹介

宮城又は東北に進出する自動車関連企業とのマッチング支援
自動車・部品メーカー購買・調達担当との面会機会仲介
営業活動を直接行えるための支援
技術アピールの場提供(1 営業ルート紹介 , 2 自動車関連メーカー様との交流会開催)
具体的情報, 発注関連メーカー及びトヨタ以外ホンダ・ケーヒン・三菱の紹介
社単独での新規取引先開拓には限界あり, 更なる企業情報紹介(県・機構紹介の名古屋会社との取引継続中)
これからの進出企業様紹介
設備保守・保全担当との情報交換・PR機会仲介
セントラル様, 関自工様のTier1・2企業進出情報提供
セントラル自動車様及び関連会社の進出状況含めた情報交換の場(取引したいと願っているが, 情報が少な過ぎて非常に動きにくい)
発注企業概要及び参入に必要なものの情報提供と面談の場設定
宮城県への進出企業情報(企業名・参入時期, もし有れば購買調達方針・購買ご担当者様ご連絡先)
各自動車関連ユーザー様が現在具体的に何を必要としているのか追及できる場(ユーザー様が求める部品の展示会等で, 当社が目指す商材がそれらに適合可能かどうかを検討したい)
福島県への進出企業向けプレゼン企画の実施

取引拡大

取引条件の緩和(国際規格取得の有無)
継続的指導・支援望む
金融及び業務支援の拡大
県・機構の紹介による新規顧客開拓(これまで紹介で受注に至ったものあり, 多くの方との接触により社知名度も上がった)
メーカー様直接ではなく, メーカー様取引のある商社関連会社様等との取引拡大
開発試作部品の発注説明・展示等イベントの開催(量産品受注ないため)
アポイント先紹介・具体的な仕事のマッチング(営業マン居らず取引先のアポ取り方法不明なため)
個別企業とのマッチングセールス展開
零細貧困企業でも技術参入できる, Setより部品メーカーを対象とした, 加工だけでなく機械設計も含めた自動車関連開拓
東北地方では出来ない特殊ボルト, 冷間鍛造品の紹介(特殊技術生かし, 東北代表目指したい)
マグネシウム合金ダイカストの自動車関連引合(現状はIT関連ですが)

取引拡大

関連制度等整備

商品別ベンチマーク調査(コスト・性能)
確かな品質, 安全施工の評価制度
自動車メーカーに対する県内産業の取込み目標額設定等, 導入優遇制度の制定(導入時点では価格的にマッチしなくても育成のため参入する事が可能かと思うため)
自動車参入未取組企業への支援及び県内企業ベースアップ(電子機器製造業者の新規自動車参入・取引可能性は皆無に近く, 人材・現状売上の問題等クリアのためには今以上の企業体力が無ければ参入前倒産等も十分に考えられる自動車部品に関する製品別供給企業リスト・業界マップ(県内・東北地域, 出来れば国内全域)作成(機構に照会すれば閲覧できるもの)
県内企業の具体的な引合等マッチング協力と三河地区への競争意識醸成による対三河強力支援・実践, 勝てる企業の担上げ等(県内企業と三河企業との競争構図が多いと考えられ, 単独企業で競っても敵わないと考えられるため)

生産現場改善

セミナー・改善活動サポート
自動車関連未経験であり, 既存工場・生産設備を利用し参入できないか関係機関相談・指導の下, 可能性模索中

設備融資制度

新規取引のための設備投資に対する制度・融資支援
自動車関連進出企業への参入において生産設備・運転資金が必要となった場合にスムーズな低利資金調達を可能とする金融機関への要請・県助成金制度整備等
設備投資に対する補助・助成金増額

金銭補助

環境測定(VOC・SOC)等の低価格サポート
奨励金制度(建設・事業拡大)の拡充
金融及び業務支援の拡大
新規設備投資に関する優遇措置補助金・低金利融資・税制優遇(みやぎ発展税廃止等)(他県ライバル企業との競争力強化支援)
ユーティリティのコスト補助(電気・天然ガス等)(他県ライバル企業との競争力強化支援)

人材育成	
人材(エンジニア)の育成	
設計技術者育成教育	
インフラ整備	
インフラ整備(1 常磐道の早期全線開線 , 2 東北道・常磐道へのアクセス道路整備 , 3 仙台港の国際貨物便増便 , 4 仙台空港への中国・ASEAN向け便就航)	
電装品メーカーが集中する名古屋地区における交通渋滞解消のための道路インフラ整備計画早期進行	
発注企業誘致	
顧客となる可能性の高いTier1企業誘致の更なる進展	
Tier1・2誘致積極的進展	
自社PR	
MEMS加工技術や光学系技術で車載用センサー, 車内環境, 電磁遮蔽等の応用基礎技術保有	
大手4社と取引あり	
その他	
新技術取組支援	
外国語(英/独/韓/中)対応可能な観光施設(ホテル・レストラン)・タクシー等の増設	
電気自動車に興味あり(1 駆動方法のうちホイールインモーターの制御方法 , 2 ブレーキに依らない走行中充電方法 , 3 走行距離/充電の拡大 , 4 リチウムイオン電池の急速充電方法及び熱対策 , 5 空調方法 , 6 故障時サービスマンテ体制(電気技術者の育成)	
弊社が貢献できる為のアドバイスが欲しい	
入会后間もないため今後支援策に期待	